



食品ロスについて考えましょう

先月、2022 年度 (令和 4 年度) の「食品ロス量」の推計値が、農林水産省・環境省・消費者庁から公表されました。^{1) 2) 3) 4)}「食品ロス」とは、本来食べられるにもかかわらず捨てられている食品です。

2022 年度の食品ロス量の推計値は 472 万トン (前年度より 51 万トン減少: 前年比 90%) となりました。このうち食品関連事業者から発生する事業系の食品ロス量が 236 万トン (前年度より 43 万トン減少: 前年比 85%) となった一方で、家庭から発生する家庭系食品ロス量は 236 万トン (前年度より 8 万トン減少: 前年比 97%) となりました。

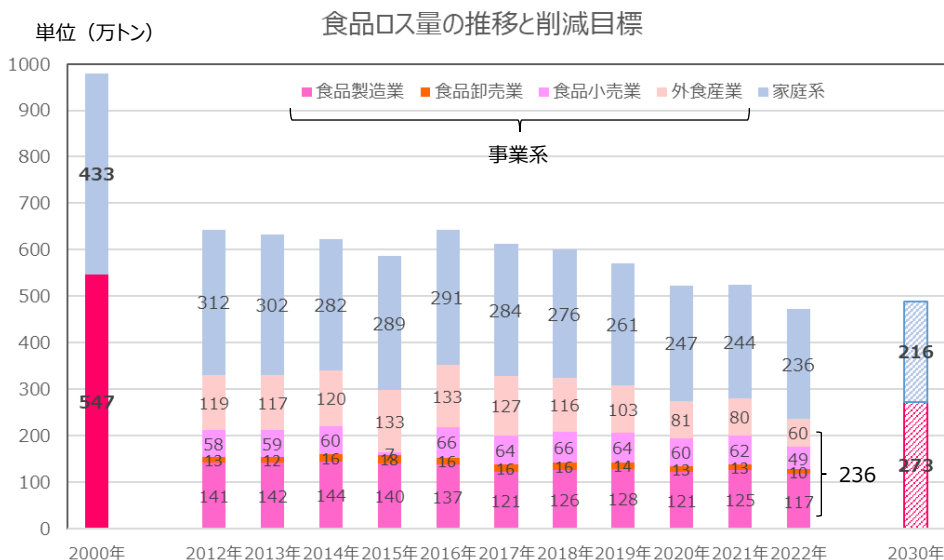


○食品ロスを防ぐために³⁾

2015 年 9 月に国際連合で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」で定められている「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs)のターゲットの 1 つに、2030 年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食品廃棄物を半減させることが盛り込まれるなど、国際的にも食品ロス削減の機運が高まっています。



日本においても、食品ロス削減の取組を「国民運動」として推進するため、2019 年に食品ロス削減推進法が施行され、2020 年 3 月には、基本方針 (「食品ロスの削減に関する基本的な方針」) が閣議決定されました。日本は 2000 年度と比較して、2030 年度には食べられるのに捨てられている食品量、食品ロスを半減することを目標に掲げており、2022 年までの推移が公開されました。

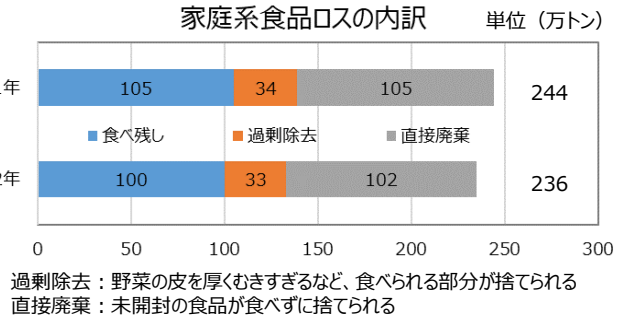


食品関連事業者から発生する事業系の食品ロス量が 236 万トンとなりましたので、2030 年度までに 2000 年度の 547 万トンから半減するという事業系食品ロス削減目標を達成しました。

一方、家庭系食品ロス量は 236 万トンでした。11 年間で増減を繰り返しながらも徐々に減少はしているものの、2000 年度の 433 万トンから半減する目標である 216 万トンは達成できていません。

○家庭系食品ロスを防ぐために

家庭系食品ロスとは、環境省が毎年、市区町村を対象に行っている食品廃棄物、食品ロスの発生状況のアンケート結果に基づいて、家庭から発生する食品ロス量を推計し把握したもので、2022 年の家庭系食品ロスの内訳では、「直接廃棄は 102 万トン、次いで「食べ残し」が 100 万トン、「過剰除去」が 33 万トンとなりました。



家庭系食品ロスを防ぐために日々の食生活でできることは、次の 3 点になります。

1. 買い過ぎない 2. 作りすぎない 3. 食べ残さない

食品には「消費期限」や「賞味期限」が表示されています。表示の意味を確認しながら計画的に食べることを考え、未開封で捨てしまう食品ロスを減らすようにしましょう。店舗で食品を購入するときは、「家にある食材を確認した上で、必要な分を購入する」、「期限表示を確認し、購入に役立てる」など、普段から確認し気を付けましょう。家庭で調理した食品についても、冷蔵庫を上手に活用し、小分けにするなど保存方法を工夫し、残ってしまった料理をリメイクするなどして工夫しながら食べ残しを減らすようにしましょう。災害に備えて食品を備蓄するときにも、「ローリングストック法（賞味期限が近い食品から使用する）」に取り組んで、食品を廃棄することがないようにしましょう。家での食事だけでなく、家族や仲間と外食する際にも食べ残さない工夫をしましょう。人数や食べる時間を考えて、食べきれぬ適量を注文しましょう。また、外食の際は喋る時間が多くなりがちですが、食べ物を食べる時間をきちんと設けることも大切です。

日本における事業系と家庭系を合わせた食品ロス推計量は 472 万トンです。これは世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食品支援量である 480 万トンに相当する量です。

コロナ禍の終息、インバウンド需要の高まりなど食品関連では、消費の拡大も見込まれますので、更に食品ロスを減らす試みが継続して必要です。

参考にした情報

- 1) 令和 4(2022)年度食品ロス量推計値の公表について：消費者庁
<https://www.caa.go.jp/notice/entry/038363/index.html>
- 2) 我が国の食品ロスの発生量の推計値（令和 4 年度）の公表について：環境省
<https://www.env.go.jp/recycle/foodloss/general.html>
- 3) 令和 4 年度の事業系食品ロス量が削減目標を達成！：農林水産省
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/240621.html>
- 4) 今日からできる！家庭でできる食品ロス削減：政府広報オンライン
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/4.html>